

■まちづくり活動に関わりの深い団体のキーパーソン等にインタビューを行ったものまとめ

市民インタビューからの主な意見

インタビューを行った団体名（20団体、25人）50音順

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------------|
| ・一般社団法人サポートネットゆっか | ・NPO法人地域福祉サポートちた（サポートちた） | ・知多市文化協会 | ・福祉救援ボランティア「こだま」 |
| ・NPO法人あゆみ（あゆみ） | ・おはなし♡ぴん本° パン | ・知多市防災リーダー会 | ・南粕谷ハウス |
| ・NPO法人子育て支援を考える会TOKOTOKO（TOKOTOKO） | ・KISSサイエンス | ・知多市やまももおやこ劇場（やまももおやこ劇場） | ・森のようちえんあおりんこ |
| ・NPO法人市民大学ちた塾（ちた塾） | ・知多自然観察会 | ・ちたビジョンプロジェクト | ・やったろーぜ!!楽ちた楽祭実行委員会 |
| ・NPO法人だいこんの花 | ・知多市にほんごの会 | ・つつじが丘3ハウス | ・山法師の会 |

	知多市の自慢できること	知多市で生活する（働く）ことの魅力	10年、20年後も残しておきたい知多市のモノ・コト
モノ	【新たな特産品】・ペコロス	【豊かな自然の幸】・食べ物が美味しい	【知名度高い産品】・サントリーウィスキー知多
コト	【多様な市民活動を支える場】 ・市民活動の歴史が長い ・人の集まる市民活動センター ・ちた塾：仲間作りの場にもなっている ・八幡台サロン：皆ボランティアで地域のために汗を流してくれている ・文化交流会 ・サポートちたにNPOや福祉、環境問題などすべて含めたネットワークがある ・子育て総合支援センターの力が大きく、施設が整っている ・いろいろな立場（市民、行政、NPO）の人が手を繋ぎ、地域子育て支援が実施できている	【個性豊かなライフスタイルを支える場】 ・冬は梅の館、夏はマリパーク ・NPOで活動している人たちが多く、刺激を受ける ・横のつながりがしっかりしている。保健センターや子育て総合支援センターが保育園や学校と常にやり取りしていると聞く ・文化やスポーツ活動が盛ん	【伝統・文化を継承する場の維持】 ・岡田の山車まつりや、新舞子の花火、岡田の街並み、八幡の屋形、梅まつり ・こどものまちプロジェクト ・文化活動の場
ヒト	【ヒトとヒトのつながりを大切に作る市民】 ・やまももおやこ劇場の設立者が子どもの友だちづくりを心配してくれた ・たくさんの人がAda-codaの設立準備や運営の応援をしてくれた ・知多市の人のはのんびりしていて人が良い。子どもをのびのび育てるには知多市はとても良い環境だと思う ・自分で何でもやろうとする人が多い ・ボランティア人が多い ・精力的に文化活動をしている人が多い ・60代70代の人元気な人が多い。まだ元気に仕事をしている人がたくさんいる ・人のつながりがある。誰かとつながっている感覚がある ・知多市外から来た人を受け入れてくれるような暖かさがある	【お互い様で支えられるコミュニティ】 ・素朴な人柄 ・人があたたかいのは知多市の魅力。私有地で子どもが遊んでいるのを所有者が見つけたとしても、子どもの遊びを応援するような人が多い ・若い人たちの中で、まちの発展のことを考えている人が多い	【地域のつながり・支え合い】 ・人のつながり、人生の先輩たちと活動する中で学ばせてもらえる関係性 ・人材育成が大事。いろんなことにチャレンジする子どもを増やしたい
マチ	【都市と田舎のバランスがちょうど良いまち】 ・自然豊か（佐布里池、新舞子、市役所前のイチョウ並木、田んぼの景色、外来種の無い植生、グリーンベルト） ・イオンなどの超大型店舗がなく、せわしくないところ。ほどよい感じ ・名古屋にも近く、暮らしやすい ・マリパーク、梅の館（全国区になってきた）、岡田の街並み、知多四国のお寺も多い ・陸上競技場は全国的に売り出しても良い。自慢できる施設 ・NPO立ち上げのときに行政が応援してくれた ・市の施設が充実している ・緑町の施設群は集まっていて使いやすい。陸上競技場など ・臨海部に愛知県のエネルギーを支えている企業が集まっている ・小中学校の質が他市と比較しても良い ・横の連携も取れていて、子育てする環境としてはよい ・都会すぎず、田舎過ぎない ・地域の見守り隊がたくさんある ・外国人が多いので、知多市に居ながらにして国際交流ができる	【緑豊かで四季を感じる暮らし】 ・緑が多く、生活する上での環境が本当に良い ・ゆったりと暮らせる。のんびり仕事ができる ・ホテルもまだ飛んでいる地区がある ・岡田地区では、春はウグイスが鳴き、田植えをし、稲が実る様子など、四季が豊かに感じられる ・土地の値段など、お手ごろ感がある。名古屋に近い割りに住宅地が安い ・地域密着の企業（町工場など）がある ・海が眺められる内陸の丘陵地に住むには、知多市が最適	【緑豊かな自然の継承】 ・自然が豊かで、昆虫などもたくさんいる。子どもたちにとっては毎日面白い発見がたくさんある場所であると思う ・県下一と言われる知多市の梅林 ・佐布里のプレーパーク ・今も生息しているホテル
レキシ	【知多半島の発展を支えた歴史が凝縮されたまち】 ・岡田の知多木綿、新舞子海岸、市民活動、3つの歴史 ・自然を活かし、愛知用水等で知多市の地盤を作ってきた ・小さい集落単位で歴史があり、行事等を大切にしている。日長台、朝倉、大興寺など	—	【多様な伝統・文化の継承】 ・昔南粕谷にあった方言を大切にしたい ・尾張万歳、古墳、知多木綿 ・日長神社や岡田の神明社など

	応援・感謝したい知多市を魅力的にする活動をしている人		知多市を魅力的なまちにするために、自分ができること+行政と連携してできること	将来の知多市のまちづくりに期待すること
福祉・教育	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉協議会の人：福祉と防災、ボランティアセンターなどで活動している Ada-coda：ママたちのランチ前に読み聞かせを定期的に行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 手話サークルほうずき サポートちた びすた〜り：障がい者の自立支援 ゆいの会：高齢者福祉サービス だいこんの花 	【家庭や個人の事情に合わせたきめ細かな子育て・障がい者支援】 <ul style="list-style-type: none"> いろいろな家庭に育った子どもたちを、幅広い視野を持って保育出来る保育士を育てること DV抑制のため、子どもたちの声を聞いてあげること 個々の家庭の事情に合わせて子どもへの学習サポートを行うこと 地域住民の交流の場である南粕谷ハウスの魅力を外へ伝えたい 障がいを持つ人との交流。そのために、専門的な知識のある人がコーディネーターしてくれると良い 	【子どもからお年寄りまで地域みんなで見守るまちづくり】 <ul style="list-style-type: none"> 子育てや教育のしやすいまち (独居老人を) 近所の人々が皆知っていて見守ってもらえると感じることができるよう。孤食を防ぐようなまちづくりができれば 子どもや子育てを中心とした新しい形のコミュニティをつくるために、部署を超えて連携し、新しい時代を見据えて、新しい仕組みを作る 駅の近くに高齢者が居住できるようにして、ワンストップでサービスが受けられると良い。徒歩圏内ですべてのことができるようになると良い
多文化共生	<ul style="list-style-type: none"> 語学相談員：ポルトガル語教室をエスペランサで行っている 本当に親身になって関わってくれている通訳として活躍している人 	【多文化共生を支える拠点の整備・運営】 <ul style="list-style-type: none"> 多文化共生の一環で日本語教室ができればと考えている。朝倉団地内の拠点で、教室をやりたい 	【多文化共生が日常に溶け込むまちづくり】 <ul style="list-style-type: none"> 外国籍の人が市民権を得て様々なことを一緒に取り組めるように 知多市に居ながらにして外国の人と交流ができるということを知多市の魅力として強みにして欲しい 差別がない、人権が守られる街でありたい 	
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 観光協会の人 梅子 	【知多市の魅力・資源の草の根発信】 <ul style="list-style-type: none"> 市と協働して知多市の魅力を発信できる団体になれると良い 梅の種とばしのイベントで佐布里梅のPRをしていきたい 	【市民みんなが情報発信するまちづくり】 <ul style="list-style-type: none"> 大学生などの若い世代の人たちに意見を発信してほしい 地域の人たちと良いお店の発信をすること 	
自然環境・農業	<ul style="list-style-type: none"> 花いっぱい会：暑い中水やりや草取りをしている 山法師の会 あゆみ 	【里山など身近な自然の維持保全】 <ul style="list-style-type: none"> 定年後の人たちとともに里山整備をしていきたい 自然保護活動については、企業緑地だけでなく、身近な自然として触れ合うところでもできると良い 	【暮らしと自然が共生するまちづくり】 <ul style="list-style-type: none"> 自然と共存する農業、農地の整備。産業の誘致 総合計画策定後のアフターケアは是非進めてほしい 佐布里池の周囲など、竹林整備をして里山を保全すると良い 川にも降りていけるような場所をつくっておいてほしい 	
文化	<ul style="list-style-type: none"> やまももおやこ劇場 文化活動をしている知多市内の先生たち 	【親子で育む文化活動の推進】 <ul style="list-style-type: none"> おやこ劇場の活動を今後も続けていくこと。子どもを大切に育てていくための親の学習会などを行い、活動を広めていく 	【文化の薫るまちづくり】 <ul style="list-style-type: none"> 少しでも文化予算が確保されれば良いと思う 	
防災・防犯・ハード	—	【安全・安心なまちを支えるコミュニティ活動の推進】 <ul style="list-style-type: none"> 「地域」をキーワードにした共生の街づくり 避難所運営マニュアルなど、地域の人たちを含めてつくるもの 	【人が集い、賑わい、安全・安心に過ごせるまちづくり】 <ul style="list-style-type: none"> 工場などを呼び込み、雇用を拡大 海岸埋立地の再開発、再整備 商店の再活性化 安全なまち コンパクトシティ化すること 	
市民活動・活動支援	<ul style="list-style-type: none"> TOKOTOKO：様々な団体に縦横のつながりをもたせる活動 ちた塾の元学長：地域の活動や囲碁クラブの団体を運営 	<ul style="list-style-type: none"> まうすの会：無料でパソコンやスマホの使い方を教えている 日長台のいきいき隊：きずなルーム（地域サロン）の運営など 市役所の職員：市民の自主性を尊重 	【里山など身近な自然の維持保全】 <ul style="list-style-type: none"> ちた塾のような取組は生涯学習の一端を担っており、知多半島全体として生涯学習を広げていけたら良いのでは サポートちたを通して、市民活動を応援すること 今後もボランティアを続けていくこと お互い様という考え方で、皆で活動を継続していく 行政が本来業務に集中できるよう、アウトソーシングできるもの、ボランティア団体に任せられるものの検討 	【持続可能なコミュニティ活動が盛んなまちづくり】 <ul style="list-style-type: none"> 夏祭りなどのイベントで住民が参加して関わってもらえることが大切 地域の活動に参加しやすい仕組みづくりや、地域をつなぐコーディネーター、コミュニティを運営する人材を育てていく仕組みが必要である。そのための予算が少しでも確保されると良いと思う みんなでビジョンを描いてみる。人と人をつなぎ、まとめ、意見・意欲を引き出し、横並びで考えられる組織をつくっていくことが必要